



さがえ区社協だより

No.45



発行：社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会

〒247-0005 横浜市栄区桂町 279 - 29 ビアハッピー栄(栄区福祉保健活動拠点)内

電話 045 (894) 8521

Fax 045 (892) 8974

平成29年2月1日発行

E-MAIL : office@sakaeku-shakyo.jp URL : http://www.sakaeku-shakyo.jp

承認：栄区連第135号

栄区社協あんしんセンターって何をするところ？

栄区社協あんしんセンター(栄区社会福祉協議会内)では、ご自分で金銭や大切な書類などの管理に不安のある、高齢の方や障害のある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援しています。



最近持病のため外出が難しくなってきました。
頼れる家族もいないので必要な支払いや生活費を
引き出せず困っています。

70代男性

あんしんセンターを利用

自動引き落としとできるものは手続きを代行して
もらいました。日々使うお金は毎月決まった日
に、通帳から銀行で引き出してもらっています。



知的障害があり、計画的にお金を使うことができ
ません。通帳や大切な書類をどこに置いたか分
らなくなってしまうことがあります。

30代女性

あんしんセンターを利用

通帳を預かってもらい、定期的に決まったお
金を持ってきてもらうことにしました。大切な書
類も、あんしんセンターに預かってもらって
いるので安心です。生活の困りごとの相談にの
ってもらい、少しずつ金銭管理も自分でできるよ
うになりました。



利用者の声

お金のやりとりを手伝って
もらって気がかりなことが
減った

日常は使わない定期預金
通帳を預かってもらって
あんしん

福祉サービスの手続きを
手伝ってもらって利用で
きるようになった

高齢の方や障害のある方の生活や金銭管理などに関する相談をお受けします。

- 家賃や公共料金の支払いなど、日常的な金銭の管理に不安がある。
- 自分が亡くなった後の障害のある子どもの将来が心配である。
- 成年後見制度について知りたい。

まずは相談を！
(相談無料)

詳しくは2面へ



区社協ホームページでも
事業紹介をしています。

詳しくはこちら

栄区社協

検索

視覚障害のある方にも広報紙の情報を提供できるように音声版をご用意しておりますので、ご希望の方は栄区社会福祉協議会までお問い合わせください。

栄区社協あんしんセンター

サービス(契約)の内容

- 福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
あんしんセンター職員による定期的な訪問、生活状況の把握、介護保険等福祉サービスの利用援助
預貯金出納代理・代行、公共料金等の支払い代行
- 預金通帳など財産関係書類等預かりサービス
預貯金(定期・定額)の通帳等
証書(年金証書、保険証書、不動産権利証、契約書等)
有価証券(株券以外)



ご相談は
こちらへ

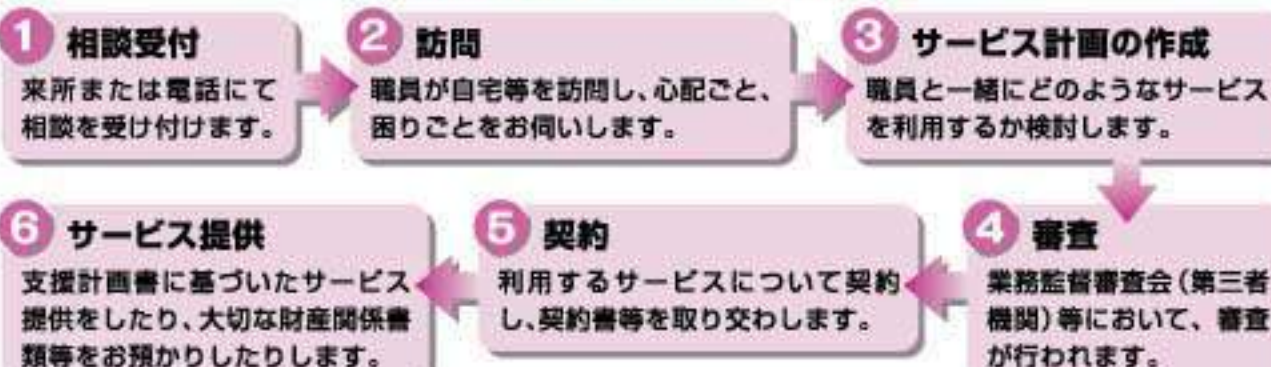
栄区社協あんしんセンター

TEL 045-896-0910

相談受付時間

月～金曜日
9:00～17:00

相談からサービス提供までの流れ



サービスの対象となる方

以下の3点をすべて満たしている方が対象です。

- 栄区内在住で概ね65歳以上の高齢の方、成年で障害のある方(知的・精神・身体障害)
- 契約をする能力と、サービスを利用したいという意思がある方
- 他のサービス利用だけでは充足されず、本サービス利用により安定した生活を維持できると見込まれる方

利用料金について

- ① 福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス(定期訪問1回につき)

| 区分 | 金額 |
|-------------------|--------|
| 生活保護受給者 | 0円 |
| 市民税非課税者 | 1,250円 |
| 市民税課税者(所得250万円未満) | 1,560円 |
| 市民税課税者(所得250万円以上) | 1,875円 |
| 市民税課税者(所得700万円以上) | 2,500円 |

- ② 預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

| 区分 | 金額 |
|---------|-----------|
| 生活保護受給者 | 0円 |
| その他の方 | 月額 250円 |
| | 年額 3,000円 |

＜参考＞ 成年後見制度とは?

認知症高齢者や知的障害・精神障害などにより、判断能力が不十分な本人に代わって、法的に権限を与えられた後見人等(後見人、保佐人、補助人)が財産管理や身上配慮を行い、安心した生活ができるように本人を保護・支援する制度です。すでに能力が低下している方のための「法定後見」と、予め内容を自身で決めておく「任意後見」があります。



第30回栄区社会福祉大会が開催されました

平成28年11月25日(金)第30回栄区社会福祉大会(主催:栄区社会福祉協議会、栄区内7地区社会福祉協議会)が栄区民文化センター「リリス」で行われました。

第1部の式典では、次の皆さまが表彰されました。(敬称略・順不同)

【ボランティア活動功勞】

| | | |
|----------------|----------|-------|
| 庄戸の元気づくり「すくすく」 | 学習を支援する会 | |
| ちょこっとサポート | ルピナス | |
| 町ぐるみ健康作りびわの会 | 本郷小学校O.B | |
| 後藤 八重子 | 小島 篤玖生 | 西村 三保 |
| 小泉 和子 | 田中 信子 | 渡邊 知子 |

【金品寄託功勞】

| |
|--------|
| 上山 由美子 |
| 溝口 隆 |

【福祉団体自主活動功勞】

| | | |
|-------|--------|--------|
| 菊池 康夫 | 高橋 壽子 | 三谷 ときわ |
| 水越 春彦 | 谷山 浩太郎 | 渡邊 雅子 |
| 渡邊 晶 | 中田 法子 | 角 祐一 |

第2部では、原因不明の難病を発症し、気管切開を行った後も、自身の障害と向き合い、歌手として活躍する声楽家の青野浩美氏を招いて演奏と講演をしていただきました。

どのような状況に置かれても、諦めることなく、前を向いて歩く人の姿を通して、多くの人がこれまで知らなかったことを知り、考えるきっかけとなるいい機会となりました。



第1部 式典の様子



第2部 演奏会の様子

会員団体 活動 訪問記

「栄おもちゃ病院」

「栄おもちゃ病院」(代表 阿部 賢)は戸塚区で行なわれた「おもちゃ修理の講習」に参加した、有志6人が栄区でもおもちゃの病院を始めようと相談し、平成13年6月1日に中野地域ケアプラザでスタートしました。

本部は持たず、13人のボランティアが無償で毎週土曜日の桂山公園こどもログハウスロッキーをはじめ、区内5カ所に出向いておもちゃ病院を開設し、持ち込まれたおもちゃの修理をしています。

修理するおもちゃの受付は10:00~12:00、作業時間は14:00で終了します。従って、修理が終わらなかったおもちゃは入院ということになります。

設立時から関わっている前代表の高橋さんは「全国におもちゃの病院は数多あれど毎週やっているのは、そうざらにはないのでは。それが私たちの自慢です。『ここでは、おもちゃを治せても治せなくても誰をも非難することなく、和気藹々とやっています。』『ここにはカルテも会則もありません。修理し終えた後の快感、修理が難しければ難しいほど動いたときの快感があるのみです。泣きべそをかいて壊れたおもちゃを持ってきた子どもが、動き出したおもちゃを嬉しそうに持ち帰る時の笑顔を見るのが楽しみで毎週やっています。』と、この病院が永続きしている秘密を語ってくださいました。黙々と、おもちゃの修理に取り組んでおられる“ドクター”たちの顔はまるで子どもがおもちゃ遊びに夢中になっているときの顔と同じように楽しそうでした。(堀田 木村)



集めた部品と工具の数々

活動場所

桂山公園こどもログハウス「ロッキー」・中野地域ケアプラザ・地域子育て支援拠点 にこりんく・笠間地域ケアプラザ・尾月自治会館
※日時やその他詳細につきましては栄区社協(894-8521)へお問合せください。

栄おもちゃ病院メンバー(ボランティア)募集中!!

興味のある方は下記にご連絡ください。

栄おもちゃ病院代表 阿部 賢 TEL:090-9395-4884

区社協事業のご案内

かながわ交通遺児援護基金のご案内

かながわ交通遺児援護基金は、県民の皆様や企業・団体から寄せられた寄附金をもとに、県内在住の20歳未満の遺児とその世帯を支援しています。この基金により、見舞金・激励金の支給や、親子交流会、コンサートへの招待などを行っています。

該当となる世帯の受付は、随時行っています。

※詳しくは下記までお問い合わせください。



平成29年度 さかえ ふれあい助成金 日赤地域福祉活動助成金 説明会

さかえ ふれあい助成金と日赤地域福祉活動助成金は、区民同士の支え合い活動によるボランティア活動など、地域福祉保健に貢献する事業の支援を目的とします。

募集にあたり、説明会を次のとおり開催します。

日 時：①平成29年3月16日(木) 14:00～
②平成29年3月17日(金) 10:00～
(①、②とも、同一内容です)

場 所：ピアハッピー栄

申込方法：団体名・参加者氏名・電話番号・希望日を明記の上、ハガキ・FAX・電話で、2月24日(金)までにお申込みください。

※会場の都合上、各団体1名の参加をお願いします。
※助成金の申込みは、平成29年4月5日(水)～4月28日(金)です。
申込みされる場合は、なるべく説明会にご参加ください。

問合せ
申込先

栄区社会福祉協議会 栄区桂町279-29
TEL:045(894)8521
FAX:045(892)8974

さかえ・つながるフォーラム

栄区地域福祉保健計画「さかえ・つながるプラン」第3期計画の初年度にあたり、フォーラムを開催します。

日 時：平成29年2月21日(火)13:30～16:00

場 所：栄公会堂

対 象：栄区民、地域活動者及び福祉保健等活動者、区内福祉保健機関等

定 員：600名

内 容：地域福祉保健計画について
各地区の取組状況報告
パネルディスカッション 等

参加費：無料(事前申込不要)



第18回 ようこそ・であい広場

栄区福祉保健活動拠点を利用しているグループによるお祭りです。

栄区内のボランティアグループ・当事者グループ・障害者施設等の活動PRや地域との交流を図るため開催します。

日 時：平成29年3月4日(土)
10:00～14:00

場 所：ピアハッピー栄

内 容：バザー(リサイクル品・手作り品)
食べ物いろいろ模擬店
パソコン体験コーナー
スタンプラリー(景品もあるよ♪)
子どもの遊びコーナー

主 催：ようこそ・であい広場 実行委員会



区社協ホームページでも事業紹介をしています。



詳しくはこちら

栄区社協

検索

本誌は、区民の皆様から寄せられた共同募金の一部を用いて発行し、自治会・町内会のご協力で全世帯にお配りしています。

【栄区社会福祉協議会広報編集委員】
豊田(堀田 賢一) 笠岡(堀田 眞理)
小宮(谷 秀治) 本郷(中央 長沼 勲)
本郷(第三 油永 恵子) いで(たち 二村 忠孝)
上郷(四 藤木トミエ) 野(崎 横尾美南子)
上郷(東 木村 誠一) たんぼ(大森 眞由美)

【編集後記】
最近というより個人情報保護法ができてからだと思いましたが地域の交流、絆が薄れてきたといわれております。私も今まで民生委員を務めてきましたが、最初のうちは地区の皆様とのお付き合いもあまり無く、絆が薄れているのでそうゆうものかと思っていました。しかし近所の方々に黙礼をしているうち、いつの間にか顔を合わせる人と挨拶を合し、たまに立ち話をするようになりました。お子さんたちも学校の教えか、挨拶をしてくれます。狭い範囲内です。一般化はできませんが、絆が薄れているといってもそれほどでもないのではないかと思うようになりました。人ひとりひとりの考え方、物事の判断の基準、優先順位はどなたも異なりますが、人と人との絆意識の優先度はまだ上位の方にあるのではないかと感じられます。それが災害など何か事が起きた時に表に出てくるような気がしますが、また期待できるのではないかと思っています。(浦井)

